

2027年度 法政大学 編入学、転籍・転部・転科、 継続学士入学 試験要項

問い合わせ先一覧

内容	キャンパス	学部	連絡先	取扱時間	緊急連絡先 ※ (試験当日の朝のみ)
試験全般に関すること	市ヶ谷	法	03-3264-9323	平日 10:00～11:30 12:30～16:00 土曜日 9:00～12:00	03-3264-9234 03-3264-9321
			jhou@hosei.ac.jp		
		文	03-3264-9324		
			jbun@hosei.ac.jp		
		経営	03-3264-9332		
			jkeiei@hosei.ac.jp		
		国際文化	03-3264-9345		
			jkokusai@hosei.ac.jp		
	小金井	理工	03-3264-9341	平日 10:00～11:30 12:30～16:00 土曜日 閉室	042-387-6001
			jcareer@ml.hosei.ac.jp		
		生命科	03-3264-5805		
			gis@hosei.ac.jp		
	多摩	社会	042-387-6033	平日 10:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 9:00～12:00	042-783-2379
			riko@ml.hosei.ac.jp		
		現代福祉	042-387-6406		042-783-4092
			seimei-sennin@ml.hosei.ac.jp		
		スポーツ健康	042-783-2379		042-783-3001
			jsyakai@adm.hosei.ac.jp		
インターネット出願に関すること	志願者受付操作サポート窓口		042-783-4092	出願期間中毎日(土日祝含む) 9:00～20:00	
			fukushi@hosei.ac.jp		
インターネット出願に関すること	志願者受付操作サポート窓口		042-783-3003	件名に「問合せ:編入」と入れて送信してください。	
			sports@hosei.ac.jp		
インターネット出願に関すること	志願者受付操作サポート窓口		0120-752-257 (日本国内居住者のみ)	出願期間中毎日(土日祝含む) 9:00～20:00	
			NKadm@ml.hosei.ac.jp		

※「緊急連絡先」は試験当日に首都圏の主要な公共交通機関の遅延や乱れが発生した際の連絡先です。

■夏季休業期間中(8月1日～9月17日)の取扱時間について

＜市ヶ谷キャンパスの学部窓口＞

平日 10:00～11:30、12:30～16:00、土日祝 閉室

※8月13～19日はすべての学部窓口が閉室します。

＜多摩キャンパスの学部窓口＞

平日 10:00～11:30、12:30～16:00、土日祝 閉室

※8月10～19日はすべての学部窓口が閉室します。

＜小金井キャンパスの学部窓口＞

平日 10:00～11:30、12:30～16:00、土日祝 閉室

※8月8～19日はすべての学部窓口が閉室します。

■冬季休業期間中(12月24日～1月7日)の取扱時間について

すべての学部窓口が閉室します。

■大学祭等その他の行事に伴う窓口取扱時間について

法政大学公式サイトのお知らせを確認してください。

今後、不測の事態により入学試験要項に記載されている内容とは異なる方法で選抜を実施することがあります。

変更については決定次第、入試情報サイト(<https://nyushi.hosei.ac.jp>)で周知します。

目次

1. はじめに	3
2. 募集学部・学科、募集人員	4
3. 受験資格	5
4. 受験資格確認(編入学試験のみ)	6
5. 受験上・修学上の配慮について	7
6. 各学部の要件	8
7. 修業年限および在学年限	10
8. 単位認定	11
9. スケジュール	14
10. 出願手続の流れ	15
11. 英語外部試験スコアの出願基準および提出方法について	17
12. インターネット出願ガイダンス	20
13. 受験番号の確認と受験票の印刷	22
14. 試験科目	23
15. 試験実施	24
16. 合格発表	25
17. 入学手続	25
18. 学費(初年度)	26
19. 志願・受験・合格者数	27
20. キャンパス案内・交通アクセス	27

1. はじめに

(1) 編入学について

法政大学では、他の学校で四年制大学における初等の課程と同等の課程を修了した方、あるいはすでに大学等を卒業された方で、2年次または3年次から本学で学ぶことを希望される方を対象とした編入学制度を設けています。

※現在の在籍者数やカリキュラム上の都合から、編入生の受け入れを行わない学部・学科もあります。

※募集人数や内容などは、状況に応じて決定されるため、毎年度同じではありません。

各学部・学科の教育内容について詳しく知りたい方は、法政大学公式サイトから「デジタルパンフレット」を検索し、該当する学部・学科のパンフレットをご覧ください(新1年生向けの内容となりますので、ご不明な点がある場合は各学部担当までお問い合わせください)。

(2) 転籍・転部・転科について

法政大学では、本学通信教育課程の学生が、学部・学科の異同を問わず、本学の通学課程へ移る「転籍」、本学の学生が、本学の他の学部へ移る「転部」、本学の学生が、現在在籍している同学部内の他の学科へ移る「転科」の試験制度を設けています。

※本学学部生が通信教育課程への転籍を希望する場合は、手続きが異なりますので、通信教育部事務課(市ヶ谷キャンパス大内山校舎3階)までお問い合わせください。

(3) 継続学士入学について

翌年3月に本学を卒業見込の学部4年生を対象とした、卒業後に継続して4月から他学部・他学科で学ぶことができる継続学士入学制度を設けています。転部・転科と異なり、現在在籍している学部・学科の学位と、継続学士入学する学部・学科の学位の両方を取得することができます。また、入学金は通常の編入学試験の半額です。

なお、継続学士入学は春学期(4月)のみの受け入れとなり、9月卒業の方を対象とした同様の制度はありません。

本学の「学生の受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)」については、下記 URL を参照してください。

https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/hoshin/ukeire_hoshin/

2. 募集学部・学科、募集人員

「募集人員」は、2027年度編入学試験、転籍・転部・転科試験、継続学士入学試験の各試験制度における学部別・年次別の募集人員の合計です。募集人員とは入学を認めることのできる最大の人数であり、出願者の中から必ずその人数を合格とするものではありません。なお、試験制度別、学科別の内訳は公表していません。

(凡例 ○:募集を行います ×:募集を行いません)

学部	学科	編入		転籍・転部・転科		継続学士		募集人員
		2年次	3年次	2年次	3年次	2年次	3年次	
法	法律	○	○	○	○	×	○	2年次 15名 3年次 10名
	政治	○	○	○	○	×	○	
	国際政治	○	○	○	○	×	○	
文	哲	○	○	○	○	×	○	2年次 15名 3年次 10名
	日本文 ※1	○	○	○	○	×	○	
	英文	○	○	○	○	×	○	
	史	○	○	○	○	×	○	
	地理	○	○	○	○	×	○	
	心理	○	×	○	×	○	×	
経営	経営 ※2	○	○	○	○	×	○	2年次 20名 3年次 10名
	経営戦略	○	○	○	○	×	○	
	市場経営	○	○	○	○	×	○	
国際文化	国際文化	×	○	×	×	×	○	3年次 7名
人間環境	人間環境 ※3	○ 社会人 RSP ※4	○ 社会人 RSP ※4	×	×	×	×	2年次 5名 3年次 5名
キャリアデザイン	キャリアデザイン	○	×	○	×	×	×	2年次 6名
グローバル教養	グローバル教養	○	×	○	×	×	×	2年次 5名
社会	社会政策科	○	×	○	×	○	×	2年次 14名
	社会	○	×	○	×	○	×	
	メディア社会	○	×	○	×	○	×	
現代福祉	福祉コミュニティ	○	×	○	×	○	×	2年次 5名
	臨床心理	○	×	○	×	○	×	
スポーツ健康	スポーツ健康	○	×	○	×	○	×	2年次 8名
理工	機械工	○	○ ※5	○	×	×	×	2年次 10名 3年次 8名
	電気電子工	○	○ ※5	○	×	×	×	
	応用情報工	○	○ ※5	○	×	×	×	
	経営システム工	○	×	○	×	×	×	
	創生科	○	○ ※5	○	×	×	×	
生命科	生命機能	○	×	○	×	×	×	2年次 3名
	環境応用化	○	×	○	×	×	×	
	応用植物科	○	×	○	×	×	×	

※1 文芸コースを除く。

※2 GBPを除く。

※3 SCOPEを除く。

※4 人間環境学部社会人リフレッシュ・ステージ・プログラム入試(RSP入試)2・3年次編入学については専用の入学試験要項で確認してください。

※5 指定校推薦のみ実施します。

3. 受験資格

(1) 編入学試験

■受験資格【共通(国際文化学部を除く)】

すべて(国際文化学部を除く)の募集学部・学科で共通の受験資格

2年次	次のうちいずれかの資格を満たす者。 ・学士の学位を有する者。 ・大学に1年以上在学(見込みの者を含む)し、卒業要件外科目(教職・資格科目等)を除き30単位以上を修得している者(修得見込みの者を含む)。 ・短期大学を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)。 ・高等専門学校を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)。 ・外国において1年次相当の課程を修了(修了見込みの者を含む)し、30単位以上を修得(修得見込みの者を含む)している者(「 受験資格確認(編入学試験のみ) 」参照)。
3年次	次のうちいずれかの資格を満たす者。 ・学士の学位を有する者。 ・大学に2年以上在学(見込みの者を含む)し、卒業要件外科目(教職・資格科目等)を除き60単位以上を修得している者(修得見込みの者を含む)。 ・短期大学を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)。 ・外国において2年次相当の課程を修了(修了見込みの者を含む)し、60単位以上を修得(修得見込みの者を含む)している者(「 受験資格確認(編入学試験のみ) 」参照)。

■受験資格【学部ごと】

共通受験資格の他に各学部が定める受験資格

2年次	法学部・文学部・経営学部・キャリアデザイン学部・現代福祉学部・理工学部・生命科学部
	専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準<※1>を満たす課程を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む)。
3年次	法学部・文学部・経営学部・現代福祉学部・理工学部・生命科学部
	高等学校専攻科のうち、文部科学大臣が定める基準<※2>を満たす課程を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む)。
	法学部・文学部・経営学部
	・専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準<※1>を満たす課程を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む)。 ・高等学校専攻科のうち、文部科学大臣が定める基準<※2>を満たす課程を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む)。
	法学部・経営学部
	高等専門学校を卒業した者。(2027年3月卒業見込みの者を含む)。
	理工学部
	指定校推薦のみ実施。

※上記の大学・短期大学・高等専門学校とは、学校教育法に定めるものを指します。

※修了・修得見込みで受験する方が合格した場合であっても、入学時までに所定の要件を満たせない場合は入学を認めません(合格を取り消します)。この場合、翌年以降に入学を繰り越すことはできません。

<※1>修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることを指します(学校教育法施行規則第186条第1項、告示)。該当する場合は、出願時に「編入学基礎資格証明書」(詳細は「[出願書類](#)」参照)を提出してください。

<※2>当該課程に修業年限以上在学し、かつ62単位以上修得していることを指します(学校教育法施行規則第100条第1項2号、告示第63号)。該当する場合は、出願時に「編入学基礎資格証明書」(詳細は「[出願書類](#)」参照)を提出してください。

■受験資格【国際文化学部】

国際文化学部のみが定める受験資格

3年次	国際文化学部
	学士の学位を有し(入学までに取得見込みの者を含む)、かつ、学部が定める英語外部試験の出願基準を満たす者。

※修了・修得見込みで受験する方が合格した場合であっても、入学時までに所定の要件を満たせない場合は入学を認めません(合格を取り消します)。この場合、翌年以降に入学を繰り越すことはできません。

(2) 転籍・転部・転科試験

すべての募集学部・学科で共通の受験資格です。

■受験資格(転籍試験)

2年次	通信教育課程に1ヵ年以上在学し、教職・資格科目を除き、30単位以上を修得している者(見込みの者を含む)。
3年次	通信教育課程に2ヵ年以上在学し、教職・資格科目を除き、60単位以上を修得している者(見込みの者を含む)。

■受験資格(転部・転科試験)

2年次	現在1年次に在籍している学生が、転部・転科を出願する場合は、 <u>現在所属している学部(学科)を進級する見込みであること</u> 。進級規程等、詳細については、現在所属している学部担当まで問い合わせてください。 また、現在2年次以上に在籍している学生が、留級して転部・転科を出願する場合の詳細については、現在所属している学部担当まで問い合わせてください。
3年次	現在2年次に在籍している学生が、転部・転科を出願する場合、 <u>現在所属している学部(学科)を進級する見込みであること</u> 。進級規程等、詳細については、現在所属している学部担当まで問い合わせてください。 また、現在3年次以上に在籍している学生が、留級して転部・転科を出願する場合の詳細については、現在所属している学部担当まで問い合わせてください。

※「留級して転部・転科」とは、現在2年次以上の学生が、2年次として転部・転科する、または、現在3年次以上の学生が、3年次として転部・転科することを指します。試験に合格した場合、転部・転科した学部・学科において、2回目の2年次(3年次)として在籍することになります。

(3) 継続学士入学試験

すべての募集学部・学科で共通の受験資格です。

■受験資格

2・3年次	2027年3月に本学を卒業見込みの学生で、現在在籍する学部・学科を卒業後、2027年4月に他学部・他学科への継続学士入学を希望する者。
-------	---

4. 受験資格確認(編入学試験のみ)

(注意) 日本国内の大学・短期大学・高等専門学校等の在学生、退学生、卒業生が出願する場合は不要です。

編入学試験を受験する方で下記に該当する方は、必要書類を準備し、下表「照会先」に記載の宛先へ郵送し、期限までに受験資格の有無を確認してください。期限までに確認をしていない場合、出願は認められません。なお、受験資格確認の結果、必要に応じて、追加書類を求める場合があります。

対象者	現在外国の大学・短期大学に在学している者、またはこれを退学・卒業した者 ※日本の大学・短期大学等に在学している者、またはこれを退学・卒業した者については、受験資格確認は不要です。
確認期限	2026年9月11日(金) 必着
必要書類	① 受験資格確認書(科目名一覧も含む) ※指定書式 『受験資格確認書』(科目名一覧含む)の指定書式は、下記のサイトよりダウンロード・印刷してください。 https://nyushi.hosei.ac.jp/application/files/1117/8480/4887/hosei_transfer_hennyu_confirmation_qualification_2026.pdf
	② 成績証明書(本書)
	③ 単位を修得した科目(見込み含む)の内容・総時間数が確認できる資料(シラバス写し)
	提出する資料内に当該科目の単位数・授業時間(分)・回数・全回数の根拠となる記載があるか確認し、該当する記載をマーカーペン等でハイライトして提出してください。シラバス等上記の記載がない場合には、学則や時間割等、何らかの根拠となるものを合わせて提出してください。
	④ 学位の確認がとれる書類(卒業証明書・卒業見込み証明書等)
	⑤ 単位修得見込証明書(本書)(現在在学中の方のみ)
	⑥ 日本語または英語の訳文(大使館等の公的機関が発行した証明書)
	日本語または英語以外の言語による書類表記の場合のみ必要です。
照会先	郵送のみ受付 ※「〇〇学部」には、出願する学部名を記入 【法学部、文学部、経営学部、国際文化学部、キャリアデザイン学部、グローバル教養学部】 〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学 〇〇学部 編入受験資格確認係 宛 【社会学部・現代福祉学部・スポーツ健康学部】 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 法政大学 〇〇学部 編入受験資格確認係 宛 【理工学部・生命科学部】 〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学 〇〇学部 編入受験資格確認係 宛

5. 受験上・修学上の配慮について

入学を志願する者で、障がい等があり、受験上の配慮を必要とする場合は、**出願前**(インターネット出願登録を行う前)までに、出願学部担当に相談してください(視覚障がい者は試験会場設定等の関係から、できるだけ早めに相談してください)。

配慮を希望する場合は、医師の診断・意見書および申請書を提出していただき、面談を行う予定です。この面談は、希望する配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。

また、この面談だけでは出願したことにはなりません。出願する場合には、この面談のほかに、必ず出願期間内に出願手続が必要になります。

なお、修学上の配慮については入学手続後の申請となりますが、受験前に相談を希望する場合は、下記の障がい学生支援室まで連絡してください。

ご相談先

- ・受験上の配慮について／出願学部担当

連絡先・取扱時間は1ページ目の「[問い合わせ先一覧](#)」を確認してください。

- ・修学上の配慮について／障がい学生支援室

出願する学部が所在するキャンパスの障がい学生支援室まで連絡してください(下記参照)。個別相談(面談)は予約者が優先です。

各キャンパスの障がい学生支援室		電話番号	メールアドレス	取扱時間
市ヶ谷	市ヶ谷障がい学生支援室 (法・文・経営・国際文化・ キャリアデザイン・グローバル教養学部)	03-3264-6718	ishien@hosei.ac.jp	平日 9:00～11:30、 12:30～17:00 ※大学行事日や長期休業 期間等は異なります。
多摩	多摩障がい学生支援室 (社会・現代福祉・スポーツ健康学部)	042-783-4038	tmshien@hosei.ac.jp	
小金井	小金井障がい学生支援室 (理工・生命科学部)	042-387-4556	kshien@hosei.ac.jp	

■夏季休業期間中(8月2日～9月17日)の取扱時間について

＜市ヶ谷障がい学生支援室＞

平日 10:00～11:30、12:30～16:00

※8月12～19日は閉室します。

＜多摩障がい学生支援室＞

平日 9:00～11:30、12:30～16:00

※8月10～20日は閉室します。

＜小金井障がい学生支援室＞

平日 10:00～11:30、12:30～16:00

※8月13～19日は閉室します。

■冬季休業期間中(12月24日～1月7日)の取扱時間について

すべてのキャンパスの障がい学生支援室は閉室します。

■大学祭等その他の行事に伴う取扱時間について

法政大学公式サイトのお知らせを確認してください。

6. 各学部の要件

出願する学部の要件を必ず確認してください。

【文学部日本文学科】(編入学/転籍・転部・転科/継続学士入学で共通)

日本文学科のコース制度

文学部日本文学科では、コース制を導入しています。

- ・文学コース
- ・言語コース
- ・文芸コース

2年次からそれぞれのコースに分かれて必要な科目を履修します。

転籍・転部・転科、編入・継続学士

- ・文学コース
 - ・言語コース
 - ・文芸コース
- いずれかを選択
募集していません

出願時に、希望のコース名を選択して出願してください。
出願後の変更はできません。
希望どおりのコースとならない場合があります。

具体的には、入学後、文学コースもしくは言語コースの「ゼミナール」に所属することになります。卒業論文執筆の際は、その「ゼミナール」の担当教員が指導します。文学コース・言語コースの概要は次のとおりです。

文学コース

上代・中古・中世・近世から近代・現代に至る日本文学、さらには中国文学や古典芸能などの関連分野も含め、より広い視野から、作品や作家、時代や文化について研究を進めてゆきます。

言語コース

日本語の歴史や変遷、現代日本語の諸相、現代言語学から見た日本語など、「言語」の複雑さや面白さを、さまざまな角度から客観的に研究してゆきます。

【経営学部】

進級要件について(編入学/転籍・転部・転科/継続学士入学で共通)

経営学部では、各年次の進級要件が厳しく規定されています。認定単位数が少ない場合は、1年間では次の学年に進級できない場合があります。

経営学部SA(スタディアブロードプログラム)について(編入学/転籍・転部・転科で共通)

2年次編入学/転籍・転部の場合……2年次SAへの応募はできません。

3年次編入学/転籍・転部の場合……3年次SAへの応募はできません。

4年次SAについては、入学後応募条件等の詳細を確認してください。

※継続学士入学の場合、3年次SAへの応募はできません。4年次SAについては、入学後、応募条件等の詳細を確認してください。

【国際文化学部】

(編入学/継続学士入学)

・国際文化学部の編入学生は、SAに参加できません。

・専門科目の演習(ゼミ)は、選抜により受講者を決定します。専門科目の演習(定員制)は選抜により受講者を決定するため、希望する演習を受講できない場合があります。なお、編入学初年度に演習の受講を希望される方は、2026年11月末日までに、国際文化学部担当(jkokusai@hosei.ac.jp)までご連絡ください。

(転籍・転部・転科)

・現在、国際文化学部部に在籍し、指定校推薦入学試験またはSA自己推薦入学試験によって入学した学生は、2年次で他の学部へ転部することはできません。

【グローバル教養学部】(編入学/転籍・転部・転科で共通)

受験資格について

現在の大学・短期大学の所在地に関係なく、すべての受験生は、下記のいずれかの英語外部試験のスコアを提出してください。

TOEFL iBT 85点以上、IELTS 6.5以上

進級要件について

グローバル教養学部では、各年次の進級要件が厳しく規定されています。認定単位数が少ない場合は、1年間では次の学年に進級できない場合があります。

英語以外の言語による科目は40単位を越えて認定することはできません。

選択必修科目について

2024度のカリキュラムより、1年次に履修する100レベルの基礎科目は、5つの科目群(教育・哲学・心理学、芸術・メディア・社会学、経営学・経済学・IT、国際関係論・政治学・観光学、言語学・文学)に分けられており、各科目群から各4単位以上履修することが卒業要件として定められています(選択必修科目)。また3年次から履修する300レベル科目や400レベル科目(Seminar)においては、それら選択必修科目の単位修得が義務付けられていることも多々あります。そのため前籍において、それらの選択必修科目と同類科目の修得単位がない、あるいは少ない場合、2年次編入学者は3年間で卒業できない可能性があります。

Overseas Study Abroad Programについて

2年次OASへの応募は不可。

Seminar選択について

各Seminarで履修条件が定められています。

【社会学部】(編入学/転籍・転部・転科/継続学士入学で共通)

コース制と進級要件

社会学部のカリキュラムは、学科ごとのコース制になっています。各学科には、他学部にはない選択必修科目も多数設置されており、各年次の進級要件の中で厳しく規定されています。認定単位数が少ない場合、1年間で次の学年に進級できない場合が生じますので、注意が必要です。

2年次編入学者、転籍・転部・転科入学者、継続学士入学者は、【2年次から3年次への進級要件】に定められている「入門科目」に関する進級要件をすべて満たすことが必要で、さらに、3年次から4年次へ進級するためには、下記の【3年次から4年次への進級要件】をすべて満たす必要があります。社会学系の学部以外からの編入、転部・転籍で、前籍で英語以外の諸外国語や体育実技の修得単位がない場合、2年間では4年生に進級できない可能性があります。また、メディア社会学科のカリキュラムには、前提科目(コンピュータ入門・プログラミング入門)を修得済みでないと履修できない科目が多くあります。この前提科目は、入学後2年次からでも履修することができますが、これを修得できない場合、卒業要件を満たせない可能性があります。

なお、前籍で前提科目(コンピュータ入門・プログラミング入門)の類似科目を修得済みの場合でも、編入、転部・転籍後の単位認定で前提科目として認定することはできませんのでご容赦ください。出願にあたっては、必ず事前に社会学部事務課にご相談ください。

社会学部の【2年次から3年次への進級要件】、【3年次から4年次への進級要件】、【4年次要件】は次の通りです。

【2年次から3年次への進級要件】

2年次で通算して1年以上在籍し、所属する学科の入門科目(4科目8単位)から6単位以上を修得しなければならない。

※2年次終了までに30単位以上を修得していない場合、3年次に履修登録上限があるため3年次から4年次への進級ができなくなるので十分注意すること。

【3年次から4年次への進級要件】

3年次で通算して1年以上在籍し、下記に示す要件をすべて満たさなければならない。

(1)3年次終了までに、76単位以上を修得しなければならない。

(2)「Basic English 1-I・II」「Basic English 2-I・II」および「必修外国語として登録した諸外国語初級A・B」について、各々4単位、合計8単位を修得しなければならない。

(3)「スポーツ総合1-I・II」(合計2単位)を修得しなければならない。

【4年次要件】

4年次においては、4単位以上を修得しなければならない。

また、3年次終了までに卒業所要単位を満たしている場合も同じ扱いとする。ただし、早期卒業の場合は除く。

社会学部内で転科した場合の注意事項

社会学部生の2年次が転科した場合、「入門科目」は転科後の学科指定科目の修得が必要になります。社会学部の進級規程では転科した年度にその学科の進級要件を充足しない場合、進級することはできません。

社会学部スタディ・アブロード(SA)プログラム

社会学部スタディ・アブロード(SA)・プログラムは、2年次秋学期もしくは3年次秋学期の英語圏・中国語圏への2～4ヶ月の短期プログラム(アメリカのカリフォルニア大学サンディエゴ校、カナダのトロント大学、中国の北京師範大学)と、3年次のカナダ・アルバータ大学への8ヶ月の長期プログラムです。このプログラムへの応募の可否については、次のとおりです。

【2年次編入の場合】

- ・2年次秋学期の半期SAへの応募は認めません。
- ・3年次秋学期の半期SA、3年次の長期SAへの応募は認めます。

【現代福祉学部】(編入学/転籍・転部・転科/継続学士入学で共通)

受験資格について

教職・資格科目を除き30単位以上を修得している者と記載されていますが、ここでいう資格科目とは、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師の国家試験受験資格に関わる科目ではありません。

※編入学/転籍・転部・転科/継続学士入学試験に関して不明な点は、現代福祉学部事務課へお問い合わせください。

進級要件について

現代福祉学部では、各年次の進級要件が規定されています。認定単位数が少ない場合、1年間では次の学年に進級できない場合があります。

専門演習(ゼミ)選択について

現代福祉学部では、専門演習(ゼミ)科目の履修が卒業要件となっており、2年次より開始します。入学手続直後または入学手続と並行してゼミ選考に参加していただく場合があります。

教職・本学部独自資格取得希望者について

教職および本学部独自資格取得希望者におきましては、入学後の履修登録の際に事前にご相談ください。

【スポーツ健康学部】(編入学・転籍・転部・転科で共通)

進級要件について

スポーツ健康学部では、各年次の進級要件が規定されています。認定単位数が少ない場合、1年間では次の学年に進級できない場合があります。

コース・ゼミ選択について

- ・2年次に入学される場合には、入学前にコース選択(ヘルスデザインコース、スポーツビジネスコースもしくはスポーツコーチングコースのいずれか)を行っていただきます。
- ・専門演習(ゼミ)の履修を希望する場合、入学手続完了後に申請を行うことができます。

教職・本学部独自資格取得希望者について

- ・教職および本学部独自資格取得希望者におきましては、出願前に別途ご相談ください。

【理工学部】

(編入学)

理工学部では、各年次の進級要件が厳しく規定されています。また、学科ごとに体系的・系統的にカリキュラムが構成されており、カリキュラム・ツリーの順序に従った学修が重要です。学科独自の実験・実習科目なども多く設置されており、学科によっては編入年次より下の学年の科目を履修しなければならない可能性があります。編入後に単位認定を受け、その後履修上限またはそれに近い単位数の履修登録をしたとしても、進級要件を満たせず次の学年に進級できない場合があります。

(転籍・転部・転科)

理工学部では、各年次の進級要件が厳しく規定されています。また、学科ごとに体系的・系統的にカリキュラムが構成されており、カリキュラム・ツリーの順序に従った学修が重要です。他学部・他学科にない実験・実習科目なども、学科ごとに多く設置されており、学科によっては転入年次より下の学年の科目を履修しなければならない可能性があります。転籍・転部・転科後に単位認定を受け、その後履修上限またはそれに近い単位数の履修登録をしたとしても、進級要件を満たせず次の学年に進級できない場合がありますので、出願にあたっては、志望学科のカリキュラムや卒業・進級要件などを十分に確認してください。

【生命科学部】(編入学・転籍・転部・転科で共通)

生命科学部では、各年次の進級要件が厳しく規定されています。認定単位数が少ない場合は、1年間では次の学年に進級できない場合があります。

7. 修業年限および在学年限

法政大学学則※により、修業年限および在学年限は、下記のとおりです。

・学則第13条第1項

本大学の修業年限は、4ヵ年とする。

但し、学生は休学期間を除き、本大学に8ヵ年を超えて在学することはできない。

・学則第13条第2項

春学期在学し、秋学期に休学、退学及び除籍になった場合、あるいは秋学期に復学及び復籍した場合、また、春学期に休学し、秋学期に在学した場合、当該年度の在学期間は0.5年として計算する。

・学則第13条第3項

第31条及び第32条によって入学した者は、該当修業年限の2倍に相当する年数を超えて在学することはできない。

※法政大学学則の全文は下記 URL から確認することができます。

<https://www.hosei.ac.jp/hosei/disclosure/acquire/gakusoku/?auth=9abbb458a78210eb174f4bdd385bcf54>

2年次 編入学者、転籍・転部・転科者、継続学士入学者の在学年限は6ヵ年
3年次 編入学者、転籍・転部・転科者、継続学士入学者の在学年限は4ヵ年

8. 単位認定

(1) 編入学

編入学後の単位認定について記載しています。出願を検討するにあたって、必ず確認してください。

なお、編入学時に修得している単位のうちの科目の単位が認定されるかは、合格後に手続きを経て判断されるため、出願時に「この科目は単位認定されますか」といった単位認定に関する問い合わせには一切お答えできません。

認定単位数の上限

2年次編入学	本学の1年次へ相当する単位数の合計	単位認定は各学部の認定基準によります。また、認定単位数上限が左記とは別に定められている学部もあります。 詳細は下記の「 法学部 ／ 経営学部 ／ キャリアデザイン学部 ／ グローバル教養学部 ／ 国際文化学部 編入学の方へ」を参照してください。 ※法学部および国際文化学部の3年次編入は単位を一括認定します。 ※経営学部の2年次編入、3年次編入は単位を一括認定します。 (ILAC100 番台・200 番台各 1～3 群以外)は個別認定)
3年次編入学	本学の1、2年次へ相当する単位数の合計	

認定科目について

2年次編入学	本学の1年次が履修できる科目	《注意》 講義内容が同じものであっても、単位認定できない場合があります。
3年次編入学	本学の1、2年次が履修できる科目	

進級について

すべての学部で1年間に履修登録できる科目数に上限があります。このため、単位認定の結果によっては、入学1年後に必ずしも進級できない場合もありますので注意してください。

学部・学科・専攻について

現在在籍している(または、過去に在籍していた)大学・短期大学の学部・学科・専攻が本学出願学部・学科と同系統でない場合は、編入学後の認定単位数が不足する場合があるので、3年次の受験資格を満たしている場合でも2年次に編入学した方が余裕をもって履修することができます。

※法学部および国際文化学部は3年次編入で科目内容にかかわらず単位を一括認定するため前文に該当しません。

※経営学部の2年次編入、3年次編入は単位を一括認定します。(ILAC100 番台・200 番台各 1～3 群以外)は個別認定)

(詳細は「[法学部](#)／[経営学部](#)／[国際文化学部](#)編入学の方へ」を参照してください。)

短期大学卒業生、専修学校専門課程修了生、高等専門学校、高等学校専攻科の方へ

短期大学卒業生、専修学校専門課程修了生、高等専門学校卒業生、高等学校専攻科卒業生(2027年3月卒業・修了見込みの者を含む)は、2年次・3年次で募集を行っている学部についてはいずれも出願可能ですが、3年次編入学を出願する場合には、出願学部によっては入学後の認定単位数が不足し、卒業までに2年を超える場合もあります。

※国際文化学部は、学士を取得していることを受験資格としているため、出願できません。

必修外国語科目について

科目の認定後、外国語科目単位が無い、または少ない場合、不足分を履修することになりますが、特に3年次編入学者は、既存の学生が2年次までに履修済みとなっている単位を1年間で履修することになります。

※法学部および国際文化学部については、3年次編入で科目内容にかかわらず単位を一括認定するため前文に該当しません。

(詳細は「[法学部](#)／[国際文化学部](#)編入学の方へ」を参照してください。)

学部(編入年次)	必修外国語科目	備考
法(2年次)、文(2・3年次) 経営(2・3年次)、キャリアデザイン(2年次) 社会(2年次)、理工・創生(2・3年次)	英語および英語以外の 諸外国語1言語の計2言語	全講義英語で行われるグローバル教養学部を除き、英語の授業はすべて高校卒業程度以上の学力があることを前提として行われます。
グローバル教養(2年次) 現代福祉(2年次)、スポーツ健康(2年次) 理工・創生以外(2・3年次)、生命科学部(2年次)	英語	

※留学生については、必修外国語が異なります。出願学部担当に問い合わせてください。

教職科目・資格科目について

教職科目・資格科目は、単位認定をしません。前大学で修得した単位は前大学で証明し、不足する単位のみ本学で履修することとなります。また、編入学後に教員免許状・各資格の取得を希望する場合には、卒業と同時に免許状・資格が取得できない場合もあります。現在在籍している大学(または、過去に在籍していた大学)より教職科目の「学力に関する証明書」・資格科目用の「単位修得証明書」を単位認定関係書類提出時までに取り寄せ、各学部担当に相談してください。提出がない場合、単位の確認を行うことができません。なお、教職課程については、個人によって適用法令が異なりますので、必ず出願前に相談してください。

学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」の施行に伴い、特定性犯罪前科が確認された学生は、児童等に接する実習を行うことはできません。したがって、教員免許取得もできません。

【図書館司書課程および博物館学芸員課程を希望する方へ】

関連法施行規則の一部改正に伴い、2012年4月1日以降に編入生として入学した場合は、改正された新課程が適用されます。

【社会教育主事・社会教育士課程を希望する方へ】

関連規程の一部改正に伴い、2020年4月1日以降に編入生として入学した場合は、改正された新課程が適用されます。

法学部編入学の方へ

法学部では2年次編入学と3年次編入学で単位認定の方法が異なります。

2年次 編入学	法律学科	1年次で履修できるILAC科目(いわゆる教養系科目)・専門科目として 42単位まで 単位認定が可能 ※1 授業時間数・科目の内容によっては単位認定できない場合があります。
	政治学科	
	国際政治学科	
3年次 編入学	法律学科	1、2年次で履修できる科目として 64単位まで 単位認定が可能 ※2 編入学時に修得している単位のうち44単位はILAC科目(いわゆる教養科目)として一括認定されます。
	政治学科	
	国際政治学科	

※1 編入学時に修得している単位のうちのどの科目の単位が認定されるかは、合格後に手続きを経て判断されるため、出願時に「この科目は単位認定されますか」といった単位認定に関する問い合わせには一切お答えできません。

※2 一括認定とは、編入学時に修得している単位を、その科目の内容にかかわらず一括して認定すること。編入学時に修得している単位から44単位(一括認定の単位数)を差し引いた残りの単位は、20単位を限度として自由科目(専門科目)として単位認定します。

経営学部編入学の方へ

編入生の単位認定は、出願時に提出された書類をもとに、原則として下記の表に従って入学時に行います。

入学前に複数の大学・短期大学などに在籍していた場合でも、合算した単位認定は行いません。

認定した科目は、教員免許状申請の「教科専門科目」として本学では証明しません。認定された科目が教員免許状申請に必要な場合は、前学での証明が必要です。ただし、前学が専門学校の場合は、所要科目の単位を本学で修得し直さなければなりません。

単位認定の基準に関するお問い合わせには応じられません。

	科目 区分	ILAC100 番台 基盤科目 1～3 群 ILAC200 番台 リベラルアーツ科目 1～3 群	ILAC100 番台・200 番台 外国語科目 4 群	ILAC100 番台・200 番台 保健体育科目 5 群	専門教育科目/ 連環科目
	必要 単位数	44 単位以上			88 単位以上
2 年次 編入学		24 単位 基盤科目 1～3 群: 各 4 単位 リベラルアーツ科目 1～3 群: 各 4 単位	個別認定※1 100 番台: 英語 4 単位、諸外国語 4 単位	個別認定※1 100 番台: 2 単位以上 4 単位まで	個別認定※1 本学 1 年次履修科目と同一内容を前 籍で修得した場合 のみ認定
3 年次 編入学		36 単位 基盤科目 1～3 群: 各 6 単位 リベラルアーツ科目 1～3 群: 各 6 単位	個別認定※1 100 番台: 英語 4 単位、諸外国語 4 単位 200 番台: 諸外国語 2 単位、英語 または諸外国語 2 単位以上	個別認定※1 100 番台: 2 単位以上 4 単位まで	個別認定※1 本学 1・2 年次履修 科目と同一内容を 前籍で修得した場合 のみ認定

※1 本学学則に基づき、認定する。

キャリアデザイン学部編入学の方へ

キャリアデザイン学部の認定単位数上限は30単位です。また、3年次への進級要件を満たすには、必修専門科目の修得が必要です。

単位認定は、前籍の修得科目名および内容をもとに行いますが、キャリアデザイン学部では独自性のある科目が多いため、単位認定がされにくい傾向があります。入学後単位認定を受け、その後上限単位の履修登録をしたとしても、進級要件を満たすことができない場合がありますのでご注意ください。

グローバル教養学部編入学の方へ

英語以外の言語による科目は40単位を超えて認定することはできません。2年次に履修した科目であっても、内容によっては100番台科目として認定されることがあります。

2024年度のカリキュラムより、1年次に履修する100番台の基礎科目は、5つの科目群に分けられており、各科目群から各4単位以上履修する必要があります(選択必修科目)。そのため、前籍において、それらの選択必修科目と同類科目の修得単位がないと、単位認定数が少なくなる傾向があります(単位認定は、修得科目名だけでなく、内容も精査したうえで決定されます)。その場合、2年次編入学者は3年間で卒業できない可能性があります。

国際文化学部編入学の方へ

- ・編入時に、下記の科目の一括認定を行います。

認定科目	一括認定する単位数
編入学(ILAC 科目)	46単位
編入学(自由科目)	20単位

なお、学士号を取得した大学の成績証明書をもとに、学部が必要と判断した場合には、編入学生に特定の ILAC 科目の履修を推奨することがあります。

- ・その他の卒業所要単位および諸要件は、入学時にご案内します。
- ・一括認定とは、編入学時に修得している単位を、その科目の内容にかかわらず一括して認定することを示します。

(2) 転籍・転部・転科

転籍・転部・転科した者の前籍で修得した専門教育科目の単位認定は、それぞれの転籍・転部・転科先の学部・学科によって異なりますので、詳細は出願学部担当まで問い合わせてください。

なお、転部・転科の単位認定においては、前籍の成績評価(S・A+等)をそのまま用います。転部・転科先の単位認定の結果によっては、累積 GPA が前籍と変わる場合があります。

【キャリアデザイン学部】

単位認定は、前籍の修得科目名および内容をもとに行いますが、キャリアデザイン学部では独自性のある科目が多いため、単位認定がされにくい傾向があります。転籍・転部・転科後単位認定を受け、その後上限単位の履修登録をしたとしても、進級要件を満たすことができない場合がありますのでご注意ください。

【グローバル教養学部】

英語以外の言語による科目は40単位を越えて認定することはできません。2年次に履修した科目であっても、内容によっては100番台科目として認定されることがあります。

2024年度のカリキュラムより、1年次に履修する100番台の基礎科目は、5つの科目群に分けられており、各科目群から各4単位以上履修する必要があります(選択必修科目)。そのため、前籍において、それらの選択必修科目と同類科目の修得単位がないと、単位認定数が少なくなる傾向があります(単位認定は、修得科目名だけでなく、内容も精査したうえで決定されます)。その場合、2年次転籍・転部・転科入学者は3年間で卒業できない可能性があります。

(3) 継続学士入学

継続学士入学後の単位認定は、それぞれの学部・学科によって異なりますので、詳細は出願学部担当まで問い合わせてください。

【国際文化学部】

- ・編入時に、下記の科目の一括認定を行います。

認定科目	一括認定する単位数
編入学(ILAC科目)	46単位
編入学(自由科目)	20単位

なお、学士号を取得した大学の成績証明書をもとに、学部が必要と判断した場合には、編入学生に特定の ILAC 科目の履修を推奨することがあります。

- ・その他の卒業所要単位および諸要件は、入学時にご案内します。
- ・一括認定とは、編入学時に修得している単位を、その科目の内容にかかわらず一括して認定することを示します。

【継続学士入学後に資格課程を履修する場合の注意事項】

- ・図書館司書課程および博物館学芸員課程を希望する方へ

関連法施行規則の一部改正に伴い、2012年4月1日以降に編入生として在籍した場合は、改正された新課程が適用されます。

- ・社会教育主事・社会教育士課程を希望する方へ

関連規程の一部改正に伴い、2020年4月1日以降に編入生として入学した場合は、改正された新課程が適用されます。

9. スケジュール

各種手続は必ず期限を守ってください。期限を過ぎた場合、出願・受験・入学は認められません。

受験資格確認		編入学(日本国内の大学・短大・高専等の在学、退学、卒業生のみ)	転籍・転部・転科	継続学士入学
		受験資格を満たしていることをご自身で確認してください。 (「 受験資格 」参照)		
		編入学(外国の大学・短大の在学、退学、卒業生のみ)		
		【手続期間】 2026年9月11日(金)まで ※現在外国の大学・短期大学に在学している者、またはこれを退学・卒業した者のみ必要です。 日本の大学・短期大学等に在学している者、またはこれを退学・卒業した者は不要です。 (「 受験資格確認(編入学試験のみ) 」参照)		
インターネット出願登録	「 インターネット出願ガイダンス 」参照	【出願期間】 2026年9月21日(月)～10月2日(金) ※出願期間内に「インターネット出願登録」、「入学検定料支払」、「出願書類印刷・送付(出願期間最終日の当日消印有効)」をすべて完了してください。		
入学検定料支払	「 入学検定料 」参照			
出願書類 印刷・送付	「 出願書類 」参照			
受験票 確認・印刷	「 受験番号の確認と受験票の印刷 」参照	【印刷期間】 2026年11月4日(水)15:00より		
試験	「 試験実施 」参照	【試験日】 2026年11月8日(日)		
合格発表	「 合格発表 」参照	【発表日時】 2026年11月17日(火)10:00 ※2026年12月31日(木)まで確認可能です。		
入学手続	「 入学手続 」参照	編入学		
		【手続期間】 2026年11月17日(火)～11月26日(木)		
		転籍・転部・転科	継続学士入学	
		【手続期間】 2026年11月17日(火)～2027年2月26日(金)		

これ以降の日程については、合格者へ別途お知らせします。

10. 出願手続の流れ

受験資格を確認のうえ、出願期間内に「インターネット出願登録」、「入学検定料支払」、「出願書類送付」をすべて完了してください。

出願方法・期間

出願方法	インターネット出願 出願者全員がインターネット出願を行う必要があります。「 インターネット出願ガイダンス 」をよく読んで行ってください。
出願期間	2026年9月21日(月)～10月2日(金)
注意	出願期間内に「インターネット出願登録」、「入学検定料支払」、「出願書類郵送(出願期間最終日の当日消印有効)」をすべて完了してください。 ・インターネット出願登録のみでは出願手続は完了していません。入学検定料支払が完了し、すべての出願書類が本学に到着した時点で出願手続が完了となります。 ・出願書類は不備なく提出してください。不備がある場合には受験できない可能性があります。 ・出願後の学部・学科、学年の変更や出願取り消しはできません。 ・現住所(連絡先)は必ず日本国内のものを記入してください。 ・本学宛てに送付された書類は返却しません。(詳細は「インターネット出願ガイダンス」参照) ・海外から出願する場合、出願書類郵送は「締切日必着」とします。

入学検定料

金額	編入学	35,000円
	転籍・転部・転科 継続学士入学	34,000円
支払方法	出願期間内に指定のコンビニエンスストア、クレジットカード等でお支払いください。 (詳細は「 インターネット出願ガイダンス 」参照)	
注意	・別途、サービス利用料(1,100円)がかかります。 ・原則、一旦納入した入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。	

出願書類

① 入学志願書(本学「 インターネット出願ガイダンス 」より入力し、印刷して送付してください。)
https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-transfer/ 入学検定料の支払後、印刷できるようになります。必ずA4サイズの用紙(白紙)で印刷してください。
② 受験資格(単位数)を証明する書類(該当する書類をすべて提出してください) ・成績証明書…出願時に修得済み単位がある場合 ・履修登録科目証明書(科目名および単位数が記載されているもの)…出願時に履修中の科目(単位)がある場合
事情により「履修登録科目証明書」を提出できない場合は、出願学部担当に事前相談のうえ「履修登録科目確認通知書」、「履修登録科目確認通知書」に似た形式の書類、または履修していることがわかるものを代替として提出してください。また、本学通信教育課程に在籍中で履修登録科目証明書に記載のない履修中(予定)の科目がある場合は、当該科目のシラバスを提出してください。
③ 卒業証明書(卒業見込証明書)または在学証明書(前籍を退学している場合は退学証明書)
卒業見込の場合は、在学証明書ではなく卒業見込証明書を提出してください。
④ 編入学基礎資格証明書 【編入学試験を受験する専修学校専門課程修了(見込)者・高等学校等専攻科修了(見込)者のみ】
本学指定の書式を使用。あらかじめ、出身学校側へ本書への記入を依頼してください。
⑤ 英語外部試験のスコア 【文・経営・国際文化・キャリアデザイン・グローバル教養・社会・現代福祉・スポーツ健康・理工・生命科学部へ出願する者のみ】
詳細は「 英語外部試験スコアの出願基準および提出方法について 」を参照してください。
⑥ 数学外部試験のスコア本書 【理工学部(機械工・経営システム工学科)出願者のみ】
実用数学技能検定 準1級のスコア ※2024年4月以降に受験したものに限りです。
⑦ 志望理由書 【理工学部(機械工・電気電子工・応用情報工・創生科学科)出願者のみ】
⑧ 学修計画書 【グローバル教養学部(2年次)出願者のみ】

※証明書とは、大学長・学校長の証明文・押印のある書類、またはそれに準ずる、大学・学校が発行する正式な書類です。

※日本語または英語以外の言語による書類表記の場合、日本語または英語の訳文(大使館等の公的機関が発行した証明書)が必要です。

編入学試験の出願書類早見表

出願書類	他大学・短期大学 卒業(見込)者	他大学 中途退学(予定)者	高等専門学校 卒業(見込)者	専門学校・ 高等学校等専攻科 修了(見込)者
入学志願書	○	○	○	○
成績証明書	○	○	○	○
履修登録科目証明書 ※1	○	○	—	—
卒業(見込)証明書	○	—	○	○
在学証明書・退学証明書	—	○	—	—
編入学基礎資格証明書	—	—	—	○
英語外部試験のスコア本書 ※2	○	○	○	○
数学外部試験のスコア本書 ※3	○	○	○	○
志望理由書 ※2	○	○	○	○
学修計画書 ※2	○	○	○	—

※1 履修中の科目(単位)がある場合

※2 該当学部・学科出願者のみ

※3 理工学部機械工学科および理工学部経営システム工学科出願者のみ

11. 英語外部試験スコアの出願基準および提出方法について

【文・経営・国際文化・キャリアデザイン・グローバル教養・社会・現代福祉・スポーツ健康・理工・生命科学部へ出願する者のみ】

下記の表を参照し、出願する学部・学科ごとに指定されている英語外部試験とその出願基準を確認のうえ、スコアを証明する書類を出願書類に含めて郵送してください。

基準を満たしているいずれか1つのスコアを証明する書類を提出してください(複数のテスト結果提出も可)。

※提出された書類は返却しません。

※出願締切日までにスコアを証明する書類を提出できない試験は利用できません。

※学校長などが原本証明したものは受付できません。

※出願締切日までに届いたものを有効にします。スコアを証明する書類の発行・再発行・追加発行・直送には時間を要する場合がありますので、本学への出願に間に合うように余裕をもって手続きを行ってください。受験や手続きの詳細は、各実施団体にお問い合わせください。

出願基準

学部学科 試験種別	文学部					経営学部	国際文化学部	キャリアデザイン学部	グローバル教養学部	社会学部	現代福祉学部	スポーツ健康学部	理工学部	生命科学部
	哲学科	日本文学科	英文学科	史学科 地理学科	心理学科	全学科	国際文化学科	キャリアデザイン学科	グローバル教養学科	全学科	全学科	スポーツ健康学科	全学科	全学科
実用英語技能検定 (CET・S-CET含む) *1	2級以上 (4技能)	スコア提出	準1級以上 (4技能)	準2級以上 (4技能)	2級以上 (4技能)	—	準1級以上 (4技能)	2級以上 (4技能)	—	スコア提出	スコア提出	2級以上 (4技能)	スコア提出	—
TOEFL iBT® (4技能) ※Home Editionを除く	旧スコア形式 40点以上 新スコア形式 3.0以上	スコア提出	旧スコア形式 62点以上 新スコア形式 3.5以上	旧スコア形式 40点以上 新スコア形式 3.0以上	旧スコア形式 50点以上 新スコア形式 3.0以上	スコア提出	旧スコア形式 62点以上 新スコア形式 3.5以上	旧スコア形式 40点以上 新スコア形式 3.0以上	旧スコア形式 85点以上 新スコア形式 4.5以上	スコア提出	スコア提出	旧スコア形式 50点以上 新スコア形式 3.0以上	—	—
IELTS (Academic Module) (4技能) (IELTSペーパー版 および IELTSコンピュータ版) ※IELTS Online および IELTS Indicator は不可 ※IELTS One Skill Retake (IELTS ワンスキルリタイク) は不可	Overall band 4.0以上	Overall band スコア提出	Overall band 5.5以上	Overall band 4.0以上	Overall band 4.5以上	スコア提出	Overall band 5.5以上	Overall band 4.0以上	Overall band 6.5以上	—	—	Overall band 4.5以上	—	—
TOEIC® L&R TOEIC® S&W (4技能) *2	685点以上	スコア提出 TOEIC® L&Rのみ	—	685点以上	800点以上	—	1095点以上	685点以上	—	スコア提出 TOEIC® L&Rのみ	スコア提出 TOEIC® L&Rのみ	—	スコア提出 TOEIC® L&Rのみ	スコア提出 TOEIC® L&Rのみ
TEAP (4技能)	200点以上	—	309点以上	200点以上	240点以上	—	309点以上	200点以上	—	—	—	240点以上	—	—
GTEC (CBTタイプ) (4技能)	—	—	—	—	—	—	1190点以上	—	—	—	—	—	—	—
GTEC 検定版 (Advancedレベル) (4技能)	—	—	1180点以上	—	—	—	—	—	—	—	—	1000点以上	—	—
ケンブリッジ英語検定 (4技能)	—	—	—	—	140点以上	—	162点以上	—	—	—	—	—	—	—

※ スコアの証明書等は出願期間内に提出されたものに限り有効とします。

※ いずれも**2024年12月以降**に受験したものに限り有効とします。実用英語技能検定は2024年度第3回以降に二次試験を受験したものを有効とします。

ただし、国際文化学部のみ**2025年2月以降**に受験したものに限り有効とします。なお、実用英語技能検定は、一次試験は2022年度第3回以降かつ二次試験は2024年度第3回以降に受験したものを有効とします。

※ スコアを証明する書類の**原本**が必要です。

※ 2年次および3年次の両方で試験を実施している学部・学科の場合、英語外部試験の内容は共通です。

*1 文学部哲学科・英文学科・史学科・地理学科・心理学科、国際文化学部、キャリアデザイン学部、スポーツ健康学部は、4技能での「合格」が必要です。

文学部日本文学科、社会学部、現代福祉学部、理工学部は、級および合格・不合格を問いませんので、合格・不合格に関わらず、CSE2.0スコアを提出してください。

*2 TOEIC® L&RとTOEIC® S&W (4技能) の合計点を基準とします。文学部日本文学科、社会学部、現代福祉学部、理工学部、生命科学部はTOEIC® L&Rのスコアを提出してください。

提出方法

試験種別	提出書類			注意事項								
実用英語技能検定 (CBT・S-CBT 含む)	以下のいずれか 1 つを提出してください。 ・合格証明書 ・CSE スコア証明書 ※コピー可、デジタル合格証明書を印刷したものでも可 ※和文・英文どちらでも可 ※個人成績表は不可			出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 提出された証明書の情報に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。システムに登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、受験が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。確認および訂正方法は、下記の試験実施団体のウェブサイトを確認してください。 https://www.eiken.or.jp/eiken2020/forstudents/index.html								
TOEFL iBT® 〈4 技能〉 ※Home Edition を除く ※2026 年 1 月 21 日以降の受験者は総合スコアのみ対象です。参考値は本学では使用できません。	出願にあたっては、右記の①の手続き、および②の書類提出を必ず行ってください。	①	Test Date スコアが出願基準を満たしている Official Score Reports の直送(電子送信)手続き	インターネット出願登録を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送(電子送信)を依頼してください。 本学の Institution Code は「0407」です。								
		②	Test Date スコアが出願基準を満たしている受験者用控えスコアレポート TestTaker ScoreReport のコピーまたは My TOEFL Home からダウンロード(印刷)した Test Taker Score Report	出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 右上余白に Official Score Reports の直送(電子送信)手続き日を手書きで記入してください。								
IELTS (Academic Module) 〈4 技能〉 (IELTS ペーパー版および IELTS コンピュータ版) ※IELTS Online および IELTS Indicator は不可 ※IELTS One Skill Retake (IELTS ワンスキルリタイク)は不可	出願にあたっては、右記の①の手続き、および②の書類提出を必ず行ってください。	①	成績証明書 (Test Report Form) の直送(電子送信)手続き	インターネット出願登録を行う前までに、IELTS を受験した団体の手順に従って【追加成績証明書】を手配してください。その際の方法は「電子送信」を選択してください。 ※法政大学は IELTS から電子送信が可能な機関として登録されています。電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を求められたら、以下のとおり入力してください。 <table><tr><td>機関名 (Institution)</td><td>法政大学 (Hosei University)</td></tr><tr><td>部署名 (Department)</td><td>入学センター (Admissions Office)</td></tr><tr><td>住 所 (Address)</td><td>〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 (2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8160)</td></tr><tr><td>送付方法 (Delivery Method)</td><td>電子送信 (electronic score delivery)</td></tr></table>	機関名 (Institution)	法政大学 (Hosei University)	部署名 (Department)	入学センター (Admissions Office)	住 所 (Address)	〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 (2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8160)	送付方法 (Delivery Method)	電子送信 (electronic score delivery)
		機関名 (Institution)	法政大学 (Hosei University)									
部署名 (Department)	入学センター (Admissions Office)											
住 所 (Address)	〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 (2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8160)											
送付方法 (Delivery Method)	電子送信 (electronic score delivery)											
②	・電子送信の依頼が完了していることがわかるもの(通知メールやマイページのプリントアウト等) および ・成績証明書 (Test Report Form) の原本(紙媒体)もしくはオンラインからダウンロード可能な eTRF も可	出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。										

TOEIC®L&R および TOEIC®S&W 〈4 技能〉	TOEIC®L&R の公式認定証 (Official Score Certificate) および TOEIC®S&W の公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ※Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) は不可 ※文 (日本語)、社会、現代福祉、理工、生命科学部は TOEIC®L&R の公式認定証のみ提出	出願期間内に他の出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 TOEIC®L&R のスコアのみで出願基準を超えていても、TOEIC®S&W のスコアの提出が必要です。 TOEIC®Speaking Test (Speaking の試験のみ) の結果を提出することはできません。
TEAP 〈4 技能〉	同一試験日の 4 技能の総合点が出願基準を満たしている成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) ※コピー可	出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 ただし複数の成績表 (受験日が異なる各技能の最高点を組み合わせること) を提出することはできません。
GTEC CBT タイプ 〈4 技能〉	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE の原本	出願期間内に他の出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。
GTEC 検定版 (Advanced レベル) 〈4 技能〉	以下のいずれか 1 つを提出してください。 ・「大学入学成績連携システム」の Web 画面をプリントアウトしたもの ・「Benesse マナビジョン」の Web 画面をプリントアウトしたもの	出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 提出された書類の情報に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。システムに登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、受験が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。確認および訂正方法は、下記の試験実施団体のウェブサイトを確認してください。 https://www.benesse.co.jp/gtec/fs/gradenumber/
ケンブリッジ英語検定 〈4 技能〉	認定証の原本または結果ステートメントの原本	出願期間内に他の出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。

12. インターネット出願ガイダンス

法政大学インターネット出願サイト

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-transfer/>

準備

- ①入学試験要項を必ず読み「出願期間」「出願資格」「出願書類」等をご確認のうえ準備してください。
インターネット出願登録は、出願開始日以降でないと行えませんが、出願書類は出願開始日より前から印刷出力できますのであらかじめ印刷出力されることをおすすめします。
※出願書類のうち「入学志願書」は支払手続完了後に印刷出力することができます。
※各種証明書類(調査書等)は発行に時間がかかる場合があるため、早めに準備してください。

- ②インターネット出願の前に下記のものを用意してください。

①パソコン	インターネットへの接続が必要です。
②メールアドレス(パソコン)	マイページ登録の際に必要となります。
③プリンタ	A4 サイズ(210mm×297mm)の紙が印刷出力できるプリンタを用意してください。
④PDFファイルを開くソフト	本学所定の出願書類(PDFファイル)を正しく表示・印刷出力するために AdobeReader 等が必要です。
⑤顔写真データ	インターネット出願登録の際に必要となります。(jpg のみ、ファイルサイズ 1KB 以上、5MB 以下)

出願

出願開始日の10:00以降に、法政大学インターネット出願サイト(マイページ)にアクセスし、出願登録を行ってください。出願登録やオンライン決済、入学志願書・受験票の出力はすべてマイページにて行います。
出願書類の送付に要する日数を考慮し、余裕を持ってインターネット出願登録・入学検定料支払手続を行ってください。

出願期間

2026年9月21日(月)～10月2日(金)

※出願開始日10:00よりも前にインターネット出願登録を行うことはできません。

※インターネット出願登録を行っただけでは出願手続完了となりません。すべての書類が本学に到着した時点をもって出願手続完了となります。

①マイページへ登録

- ・マイページログイン画面の「マイページを初めてご登録の方」より、マイページ登録を行ってください。
- ・マイページへのログイン後は、「マイページメニューSTEP1」で出願手続の流れを確認してください。

②個人情報登録・顔写真の登録

- ・「マイページメニューSTEP2」より画面の指示に従って、個人情報と顔写真を登録してください。
- ※入学検定料支払後の顔写真の変更は一切認められませんので、注意してください。

③インターネット出願登録

- ・「マイページメニューSTEP3」より画面の指示に従って、試験区分や志望学部・学科、個人情報などを入力・選択し、インターネット出願登録を行ってください。

④決済方法の選択

- ・出願登録完了ページ、もしくは「マイページメニューSTEP4・出願確認」より入学検定料の支払手続ページへ進んでください。
- ・コンビニエンスストア、銀行ATM(ペイジー)でお支払いの方は、画面に表示された番号を忘れずにメモをしてください。クレジットカードでのお支払いは支払完了画面が表示された時点で完了しています。

■クレジットカードでの支払

PC画面上でお手持ちのカードの「カードブランド」「カード番号」「有効期限」「セキュリティコード」等を選択・入力すると入学検定料の支払が完了します。

■コンビニエンスストア、銀行ATM(ペイジー)、ネットバンキングでの支払

金融機関によって支払方法が異なりますので、法政大学インターネット出願ガイダンスの「入学検定料の払込」ページを確認してください。

※出願登録のやり直しを希望する場合、入学検定料の支払手続が完了していなければ、最初から再度登録することができます(出願締切日を過ぎてからの再登録はできません)。

⑤出願書類の郵送

- ・角2封筒(240mm×332mm)を受験生自身が用意し、本入試の出願サイトの「入学試験要項」の項目に掲載されている「送付用宛名」をA4サイズ用の紙(白紙)に印刷して、封筒の表面に貼付してください。
- ・すべての書類を入れて「簡易書留」で郵送してください(出願は郵送に限りです)。
- ・締切日消印有効(海外からの出願は締切日までに必着)。また、締切日前日・当日の日本国内からの郵送は必ず「速達・簡易書留」にしてください。

⑥出願情報の確認

出願手続完了後、マイページの「マイページメニューSTEP4・出願確認」・「マイページメニューSTEP5・受験票確認」より出願情報や受験番号、受験票を確認することができます。受験番号と受験票の確認・印刷期間は、次項を参照してください。

【入学検定料の返還】

原則として一度納入した入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。ただし、下記の場合に関しては返還対象としますので、下記の方法で申請してください。

- ・入学検定料を納入したが出願しなかった(必要書類を提出しなかった)場合
- ・入学検定料を納入したが出願資格を満たしていなかった場合

返還の申請は、下記URLの申請フォームから申請してください。

■申請フォーム

<https://forms.gle/AyEET57YsJ9kDYKW9>

■申請期限

2026年11月26日(木)

■注意事項

- ・申請は必ず上記期限内に行ってください。期限を過ぎた場合、返還はできません。
- ・出願時に提出された書類は返還しません。
- ・サービス利用料(1,100円)は返還対象外となります。
- ・銀行口座への振り込みは、処理の都合上、上記締切日から起算して2～3ヶ月程度かかります。
- ・原則、日本国内の口座への返還となります。海外の口座への返還を希望される場合は、申請フォームで申請せず、出願学部担当までお問い合わせください。

■問い合わせ先

出願学部担当 (「[問い合わせ先一覧](#)」参照)

【インターネット出願に関する問い合わせ先】

入力方法等の出願システムに関することで不明な点がある場合は、以下の窓口にお問い合わせください。
ただし、出願資格、試験に関することは出願学部担当にお問い合わせください。

【志願受付操作サポート窓口】

・日本国内にお住まいの方 電話番号:0120-752-257(出願期間中毎日 9:00～20:00)

・外国にお住まいの方 E-mail: NKadm@ml.hosei.ac.jp

※メールでのお問い合わせの場合は、件名のなかに「問い合わせ」と入れて送信してください。

※日本国内にお住まいの方で、上記の電話番号をご利用できない場合もE-mailでお問い合わせください。

開設時間、休業日等の詳細についてインターネット出願サイトに掲載していますので確認してください。

【個人情報の取り扱いについて】

法政大学では、ご提出いただきました出願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、法政大学で学生生活を始めるに当たって必要になる書類・お知らせ等の送付および入学者データの統計処理に関する業務を行うために利用します。

上記の業務は、その一部を法政大学入学センター・教務部より当該業務の委託を受けた業者(受託業者)により行われます。業務委託の際、受託業者に対して委託業務遂行の目的で、お知らせいただいた個人情報の一部または全部を提供することがあります。

あらかじめご了承ください。

個人情報の管理等については、「法政大学個人情報保護及び特定個人情報取扱規程」に基づき適切に取り扱います。

【個人情報の取り扱いに関する問い合わせ先】

法政大学入学センター

電話番号:03-3264-9312 E-mail: NKadm@ml.hosei.ac.jp

平日 9:00～11:30、12:30～17:00

土日祝、一斉休業期間、年末年始 閉室

13. 受験番号の確認と受験票の印刷

受験番号の確認と、受験票の印刷は、インターネット出願時のサイト(「[インターネット出願ガイドンス](#)」参照)から、受験生各自が行ってください(受験票は大学から送付しません)。印刷した受験票は必ず試験当日に持参してください。

受験番号確認・受験票印刷期間	2026年11月4日(水)15:00より
----------------	----------------------

(1)「インターネット出願ガイドンス」へアクセス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-transfer/>

(2)「マイページへ登録・ログイン」からマイページへログイン(赤枠部分)

※画面デザインは変更される可能性があります。

ネット出願

私立

 **法政大学** 編入学試験等


マイページ

トップページ	入学試験要項	マイページ登録	インターネット 出願登録	出願書類の郵送	受験票印刷
合格発表	よくある質問				

当サイトは法政大学より株式会社KEIアドバンスが構築及び運営の委託を受けております。
法政大学へご提出いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続きと、法政大学で学生生活を始めるに当たって必要になる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理に関する業務を行うために利用します。
また、当社は個人情報の管理には万全の体制で臨んでおります。
当サイト(ガイドンス、出願等のサービス)ではCookieを使用します。Cookieの仕様に関する詳細は「[Cookie \(クッキー\) ポリシー](#)」をご覧ください。

(3) 受験票の印刷・受験番号の確認

表示期間になったら「マイページメニューSTEP5・受験票印刷」より、受験票を確認・印刷してください。

必ずA4サイズの用紙(白紙)に縦方向で印刷すること。モノクロ・カラーどちらでも可。

※必ず記載事項を確認し、誤りがある場合は各出願学部担当まで連絡してください。

(4) 試験当日の受験票持参

印刷した受験票は必ず試験当日に持参してください。

14. 試験科目

【2年次】

学部	試験科目		面接
法	論 文	「人文」もしくは「社会」分野に関する問題	無
	英 語		
文（英文）	論 文	英語の文章を用いて論理的読解力と思考力を問う試験	有 ※2 （理工学部は経営システム工学科編入学試験のみ無）
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
文（哲・日本文・史・地理・心理）	論 文	志望学科の専門	
経営	論 文	「人文」および「社会」分野に関する問題から各々1 題を選択し解答	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
キャリアデザイン	論 文	専門	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
グローバル教養	書類審査（対象者を指定して英語でのオンライン面接を行う場合がある）		
社会	論 文	志望学科の専門	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
現代福祉	論 文	福祉コミュニティ学科＜福祉・地域に関する問題＞ 臨床心理学科＜心理に関する問題＞	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
スポーツ健康	論 文	専門	
理工	筆記試験は行わず、提出された出願書類（外部試験の成績等を含む）を判定に使用		
生命科	論 文	志望学科の専門	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	

※1 筆記試験は行わず、事前に提出された英語外部試験のスコア(成績)のみで判定を行います。

(詳細は「[英語外部試験スコアの出願基準および提出方法について](#)」参照)

※2 詳細は「[面接について](#)」参照

【3年次】

学部	試験科目		面接
法	論 文	法学・政治学に関する基礎的な論述試験 法律学科を志望している方は「法学」、政治学科・国際政治学科を志望の方は「政治学」に関する問題（現代の国内や世界における法、政治、社会問題についての一般的な理解を試すと共に、論理的な文章表現能力を試すもの）	無
	英 語		
文（英文）	論 文	英語の文章を用いて論理的読解力と思考力を問う試験	有 ※2
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
文（哲・日本文・史・地理・心理）	論 文	志望学科の専門	
経営	論 文	3分野（経営・会計・経済）から出題され、2分野を選択し解答	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
国際文化	論 文	課題文を読んで、日本語で論述する	
	英 語	英語外部試験のスコア（成績）のみで判定 ※1	
理工（機械工・電気電子工・応用情報工・創生科）	指定校推薦のみ実施		

※1 筆記試験は行わず、事前に提出された英語外部試験のスコア(成績)のみで判定を行います。

(詳細は「[英語外部試験スコアの出願基準および提出方法について](#)」参照)

※2 詳細は「[面接について](#)」参照

15. 試験実施

試験日

2026年11月8日(日)

入室時間

9:15までに試験教室へ入室

※現代福祉学部のみ、9:45までに試験教室へ入室

試験時間割【2・3年次共通】

受験する学部の時間割を確認してください。

学部	時限	時間	科目
法	第1時限	9:30～10:30 (60分)	論 文
	第2時限	11:00～12:00 (60分)	英 語

学部	時限	時間	科目
理工	第1時限	受験票に記載	面 接※1
グローバル 教養	第1時限	対象者にメールで 通知	オンライン 面 接 ※2

学部	時限	時間	科目
文 経営 国際文化 キャリアデザイン 社会 スポーツ健康 生命科	第1時限	9:30～10:30 (60分)	論 文
	第2時限	当日指示	面 接

学部	時限	時間	科目
現代福祉	第1時限	10:00～11:00 (60分)	論 文
	第2時限	当日指示	面 接

※1 詳細は「[面接について](#)」参照

※2 グローバル教養学部は対象者を指定して英語でのオンライン面接を行う場合があります。

試験・面接会場

試験教室は、受験票にてお知らせします。試験会場を間違えると受験できませんので、事前によく確認してください。

なお、試験当日は受験票を常に携帯し、合格発表まで保管してください。

出願学部	試験会場	アクセス
法、文、経営、国際文化、キャリアデザイン	市ヶ谷キャンパス	「 キャンパス案内・交通アクセス 」参照
社会、現代福祉、スポーツ健康	多摩キャンパス	
理工、生命科	小金井キャンパス	
グローバル教養	オンライン	

面接について

面接時における服装は、軽装や華美でないものを着用してください。ただし、スーツを着用する必要はありません。

学年	学部	面接受験者	第1次合格発表	
			日 時	場 所
2年次	社会	筆記試験合格者 (第1次合格者)	当日指示	社会学部棟2階 事務室前掲示板
	現代福祉			現代福祉学部棟1階 事務室前掲示板
	スポーツ健康			試験教室
	キャリアデザイン			当日指示
	生命科			当日指示
	グローバル教養 ※1	出願者のうち、対象者を指定		
2・3年次	文	筆記試験合格者 (第1次合格者)	当日指示	試験教室
	経営			
	理工 ※2	出願者のうち受験資格を有する者		
3年次	国際文化	筆記試験合格者 (第1次合格者)	当日指示	試験教室

※1 グローバル教養学部のオンライン面接は該当者の方のみ、2026年11月6日(金)23:59までに、メールで連絡します。

※2 理工学部はすべての学科で面接(面接の中で、口頭にて数学を含む理系基礎素養を確認します)を行います。ただし、経営システム工学科の編入学試験に限り面接は行いません。

その他

- ・受験票を忘れた場合には、仮受験票の発行手続をしてください。手続方法・場所については、当日試験教室にて指示します。
- ・遅刻は**第1時限開始後20分まで認めず**。ただし、時間に余裕をもって早めに来るようにしてください。
- ・試験当日の朝、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じた場合は、出願学部担当まで連絡してください（「[問い合わせ先一覧](#)」参照）。
- ・試験時間中に退室、退場することはできません。
- ・学内の食堂は休業となります。**当日の昼食は各自でご用意ください**。
- ・面接試験の終了時間は未確定です。交通機関の切符の手配等に当たっては考慮してください。

注意

試験を欠席した場合でも、追試験等の措置、入学検定料の返還は行いません。

16. 合格発表

合格発表日時	2026年11月17日(火) 10:00
合格発表方法	合格発表は、「マイページメニューSTEP6 合格発表」項目から確認ができます。 また、合格者には、出願登録時の登録住所あてに、合格通知書および入学手続書類の送付を行います。 不合格通知の送付は行いません。
注意	・大学構内での掲示による合格発表は行いません。また合否に関する電話での問い合わせには応じません。 ・合格者は募集人員に満たないことがあります。

17. 入学手続

手続期間	編入学	
	2026年11月17日(火) ～ 11月26日(木)	
	転部・転籍・転科	継続学士入学
	2026年11月17日(火) ～ 2027年2月26日(金)	
手続方法	編入学	
	・入学手続期間内に所定の入学金および学費を納入してください。 ・期間内に入学手続をしない場合は、いかなる理由にかかわらず、入学の許可を取り消します。 ・手続等詳細は合格者に送付される「合格者の入学手続について」を参照してください。 ・他大学との併願等で延期手続を希望する場合は、「入学申込金」として入学金と同額を上記手続期間内に納入してください。<u>入学申込金納入完了後、入学される場合は2027年2月26日(金)【最終手続期限】までに学費を納入してください</u>（お預かりした入学申込金は入学金に充当します）。 ・本学への入学手続を完了した後に（入学手続金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2027年3月末日までに大学が定める手続により届け出をした場合には、入学金を除く学費その他の納入金を返還します。	
	転部・転籍・転科	継続学士入学
	・入学手続期間内に所定の入学金および学費を納入してください。なお、転部・転科者は入学金が不要です。 ・期間内に入学手続をしない場合は、いかなる理由にかかわらず、入学の許可を取り消します。 ・手続等詳細は合格者に送付される「合格者の入学手続について」を参照してください。	

【注意事項（共通）】

- ・入学手続は、「マイページメニューSTEP7 入学手続」を使用しません。手続方法詳細は、合格者へお知らせします。
- ・出願から合格発表前までに不正等が発覚した場合、出願資格を認めず、かつ入学検定料は返還しません。
- ・合格発表から入学までの間に不正等が発覚し、大学より合格取り消しの処分を受けた場合、入学検定料は返還しません。ただし、本学への入学手続を完了（入学手続時納入金を全学納入）している場合は、入学金を除いた授業料・教育充実費・諸会費・実験実習料を返還します。
- ・入学後に不正等が発覚し、大学より合格取り消しの処分を受けた場合は、入学検定料、入学金および納入済みの授業料等（授業料・教育充実費・諸会費・実験実習料）は返還しません。

【注意事項（編入学、継続学士入学のみ）】

- ・出願資格または入学資格を取得見込みで受験した方で、入学時までには要件を満たせないことが判明した場合は、合格を取り消します。
- ・出願資格または入学資格を取得見込みで受験し、本学への入学手続を完了（入学手続時納入金を全額納入）した後に、入学時までには要件を満たせないことが判明した場合は、入学金を除く学費その他の納入金の返還を受けることができます。出願資格または入学資格を満たせないことが判明した場合は、直ちに学部担当（「[問い合わせ先一覧](#)」参照）に連絡し、手続についてお尋ねください。なお、編入学者で延期手続のみの方については、入学申込金（入学金と同額）は返還しておりませんので手続不要です。

【注意事項(転籍・転部・転科のみ)】

- ・転籍試験受験に際して、受験資格となる単位について修得見込みで受験した学生が、所定の単位を修得できなかった場合には、たとえ試験に合格しても転籍の許可を取り消します。
- ・転部・転科試験受験に際して、進級見込みで受験した学生が、現在所属している学部・学科・学年で進級できなかった場合には、たとえ試験に合格しても、転部・転科の許可を取り消します。
- ・なお、いずれの場合も入学検定料はいっさい返金しません。受験に際しては各人の受験資格について十分注意のうえ出願してください。

18. 学費(初年度)

【2年次】

学部(学科)	項目 入学金 ※1	授業料 (年額)	教育充実費 (年額)	実験実習料 (年額)	初年度合計 (諸会費除く)	入学手続時の 納入金 (諸会費除く)	入学後納入金 (秋学期分)
法、文(哲、日本文、英文、史)、経営、社会、現代福祉(福祉コミュニティ)	240,000 円	831,000 円	228,000 円	—	1,299,000 円	769,500 円	529,500 円
文(地理)	240,000 円	831,000 円	228,000 円	22,000 円	1,321,000 円	780,500 円	540,500 円
文(心理)、現代福祉(臨床心理)	240,000 円	831,000 円	228,000 円	42,000 円	1,341,000 円	790,500 円	550,500 円
キャリアデザイン	240,000 円	831,000 円	228,000 円	21,000 円	1,320,000 円	780,000 円	540,000 円
グローバル教養	240,000 円	1,097,000 円	232,000 円	—	1,569,000 円	904,500 円	664,500 円
スポーツ健康	240,000 円	933,800 円	278,000 円	100,000 円	1,551,800 円	895,900 円	655,900 円
理工	240,000 円	1,172,000 円	312,000 円	87,000 円	1,811,000 円	1,025,500 円	785,500 円
生命科 (生命機能・環境応用化)	240,000 円	1,172,000 円	312,000 円	87,000 円	1,811,000 円	1,025,500 円	785,500 円
生命科(応用植物科)	240,000 円	1,172,000 円	312,000 円	147,000 円	1,871,000 円	1,055,500 円	815,500 円

【3年次】

学部(学科)	項目 入学金 ※1	授業料 (年額)	教育充実費 (年額)	実験実習料 (年額)	初年度合計 (諸会費除く)	入学手続時の 納入金 (諸会費除く)	入学後納入金 (秋学期分)
法、文(哲、日本文、英文、史)、経営	240,000 円	831,000 円	228,000 円	—	1,299,000 円	769,500 円	529,500 円
文(地理)	240,000 円	831,000 円	228,000 円	22,000 円	1,321,000 円	780,500 円	540,500 円
国際文化	240,000 円	1,063,000 円	264,000 円	38,000 円	1,605,000 円	922,500 円	682,500 円
理工(機械工・機械、電気電子工、応用情報工、創生科) ※指定校推薦のみ募集	240,000 円	1,172,000 円	312,000 円	87,000 円	1,811,000 円	1,025,500 円	785,500 円

※1 本学卒業生(通信教育課程を含む)で一度学位を取得した方(学士入学)の入学金は、上記の半額(120,000 円)です。また、転部・転科者に限り、入学金が不要となります。

【注意事項】

- ・学費の他に、**毎年諸会費約 7,000 円～16,600 円の納入が必要**となります(入学手続時を含む)。
- ・学費および諸会費の他に4年次春学期に校友会(卒業生組織)の終身会費として 30,000 円が必要になります。ただし過去在学中に納入済の場合は、ご入学後に大学へお申し出ください。
(連絡先:卒業生・後援会連携室 電話番号 03-3264-9230)
- ・授業料、教育充実費、実験実習料は入学手続時に年額のうち、春学期分(半額)を納入することになります。
- ・翌年度以降は授業料、教育充実費、実験実習料(文学部地理学科・心理学科、国際文化学部、現代福祉学部臨床心理学科、キャリアデザイン学部、スポーツ健康学部、理工学部、生命科学部のみ)および諸会費の合計額となります。

学費および諸会費・入学手続時の学費納入に関する問い合わせ

財務部財務課学費担当	平日 9:00～11:30、12:30～17:00
	電話番号 03-3264-9270

19. 志願・受験・合格者数

2026年度編入学、転籍・転部・転科、継続学士入学試験の志願・受験・合格数については、下記 URL から確認することができます。
https://www.hosei.ac.jp/application/files/9417/8176/1161/2-b-1-6_1.pdf

20. キャンパス案内・交通アクセス

キャンパス案内・交通アクセスは法政大学公式サイトを確認してください。

＜市ヶ谷キャンパス＞

<https://www.hosei.ac.jp/ichigaya/>

＜多摩キャンパス＞

<https://www.hosei.ac.jp/tama/>

＜小金井キャンパス＞

<https://www.hosei.ac.jp/koganei/>